首里城復興記念きものショー

― 沖縄から世界へ きもので願う世界平和 ―

首里城正殿完成記念事業応援事業
文化庁主催 第41回国民文化祭協賛事業

無料公開講座

女性文化大学

世界には、各国・各地域が大切に受け継いできた、美しい民族衣裳があります。
自らの文化に誇りをもち、互いに文化を認め、人を尊重する。
それは、平和な世界につながる大切な心です。
首里城復興という希望の節目に、琉球王国の「万国津梁」の精神とともに、
日本のきもの文化を通して、
“沖縄から世界へ”平和への願いを発信します。



ゆかたアワード2025全国グランプリ
パードル・理央・クリスティーナさん

日時 令和8年11月28日（土）
開場12:30～ 開演13:00～

会場 琉球新報ホール（琉球新報社3階）
〒900-8525 沖縄県那覇市泉崎1-10-3

入場料 無料

主催：一般財団法人 民族衣裳文化普及協会 きもの文化 守ります 50th Anniversary
内閣府移行認可（府益担第960号）

共催：一般社団法人MissSAKE、一般社団法人世界友の会
後援：沖縄県、那覇市、沖縄県教育委員会、那覇市教育委員会
協力：株式会社琉球新報社、株式会社カヌチャベイリゾート、
一般社団法人忠三郎狂言会

お問い合わせ 資料請求は 0120-029315
■ www.wagokoro.com ■ Mail／kimono@wagokoro.com

特別展示

祝嶺恭子先生 首里織作品
重要無形文化財「首里の織物」各個認定保持者（人間国宝）
第40回民族衣裳文化功労者表彰式（きもの文化賞）受賞

プログラム

オープニング 日本の伝統芸能「狂言」
小謡「雪山」より「幽玄の華」

日本人が受け継いできた「笑い」の文化
狂言（きょうげん）は、能とともに猿楽から発展した日本の伝統芸能である。
平安時代に発展した猿楽は、室町時代以降は能と狂言に分かれ、2つとも能舞台で演じられ、能は主に貴族の悲劇を演じ、狂言は庶民の喜劇、笑劇を演じる。

第1部 琉球王国の美 ― 琉装と琉球舞踊 ―

第2部 きもので紡ぐ、日本の人生と四季
節目の行事／全国の産地きもの／帯結び／
華の舞／振袖／白無垢



第3部 装束から垣間見る源氏物語・六条院の雅
― 十二単の襲色目に見る日本の四季 ―
春　紫の上「紅の匂」
夏　花散里「花橘」
秋　秋好中宮「櫨紅葉（はじもみじ）」
冬　明石の上「紫の薄様」
そして、光源氏



フィナーレ 「沖縄から世界へ ― きもので願う世界平和」

入場券

女性文化大学

琉球新報 ホール R8.11.28

女性文化大学とは…

女性による女性のための魅力あふれる無料公開講座です。
後世へきもの文化を伝え広めるため全国各地で開催しております。
お気軽にご来場くださいませ。



(一財)民族衣裳文化普及協会とは…
昭和52年文部大臣の認可をいただき、財団法人として設立。平成26年、長年に渡るきもの文化活動の功績が認められ、一般財団法人として内閣府より認可を頂き活動を行っています。ハワイ、パリユネスコ本部、ワシントンDC、バルト三国・ラトビア共和国、上海万博等での国際文化交流、文化庁主催国民文化祭への参加協力、文化功労者表彰式の開催、NHK「よみがえる源氏物語絵巻」シリーズの制作・特別展での衣裳協力など活動は内外を通じて多岐にわたっております。









総合演出・解説:武田富枝
(一般財団法人民族衣裳文化普及協会 理事・学長)



昭和46年よりきものの指導に携わり、昭和61年に委員長就任。平成2年には長きにわたる文化普及の功績が認められ三笠宮妃百合子殿下よりきもの文化功労賞の受賞を賜る。現在は、一般財団法人民族衣裳文化普及協会理事として全国各地の講師指導育成の傍ら王朝装束の数少ない正統派の継承者として、十二単をはじめとした日本の歴史文化の講演を全国各地、そして海外でも行い好評を得ている。

解説:小川喜代子
(一般財団法人民族衣裳文化普及協会 理事・総委員長)



昭和55年よりきもの指導に携わり、以来44年にわたり全国で講師の指導育成を行っている。平成8年にはきもの文化普及の功績が認められ、三笠宮妃百合子殿下よりきもの文化功労賞を賜る。
王朝装束の数少ない伝承者として「十二単」をはじめとする公開講座を行い、日本伝統文化の普及啓蒙に邁進している。

那覇担当:仲里千枝子
(一般財団法人民族衣裳文化普及協会 本部講師)



国民文化祭おきなわ2022「きものの祭典」を経て、当会にて資格認定証を取得。
令和5年より、開講講師・本部講師として活動を行っている。

文化庁事業

伝統文化親子教室事業

親子ゆかた文化教室

次世代を担う子どもたちへ「ゆかた」の着方を学ぶことで、
親子間の対話、絆作りに、
そして伝統文化への定着、発展を目指して、開講。







沖縄観光需要
文化振興創出企画
びんがた風デザイン

入場券

氏　名：　　職　業：
住　所：
電　話：　　紹介者：